

【米田名誉主宰の俳句】

アガパンサス

米田規子

南天の花の勢い雨と風
晩節に夢の増えゆく夏の雲
目が笑いアガパンサスの好きな人
ふるさとの風の匂いや青山河
今ふうの墓標に変わり蟬の穴
体内のくらがりを抜け蓮の花
バツタ跳ぶむずかしいこと言わずとも
やっかいな自律神経風死せり
サン・サーンスの「白鳥」を弾き秋隣
ちちの背に声をかけたし秋の浜